

令和6年度 第46回通常総会資料

1. 令和5年度事業報告
2. 令和5年度収支決算報告
3. 令和5年度監査報告
4. 令和6年度事業計画
5. 令和6年度事業予算
6. 委員会制移行に向けた会則の一部改訂
7. 令和6年度役員改選

令和6年5月31日

九州応用地質学会

総 会 次 第

開会の辞

総合司会

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. 会長あいさつ | 会 長 |
| 2. 議長選出 | 総合司会 |
| 3. 総会成立宣言 | 議 長 |
| 4. 令和5年度事業報告 | 幹 事 長 |
| 5. 令和5年度収支決算報告 | 事 務 局 |
| 6. 令和5年度監査報告 | 監 事 |
| 7. 令和6年度事業計画 | 幹 事 長 |
| 8. 令和6年度事業予算 | 事 務 局 |
| 9. 委員会制移行に向けた会則の一部改訂 | 幹 事 長 |
| 10. 令和6年度役員改選 | 幹 事 長 |
| 11. 議長解任 | 議 長 |

開会の辞

総合司会

1. 令和5年度 事業報告

【会議】

第45回通常総会

- (1) 日 時：令和5年5月26日(金) 14:15～16:05
(2) 場 所：パピヨン24 3階第12号会議室(リモート併用)
(3) 内 容：

- ・会長あいさつ : 池見 洋明(会長)
- ・議長選出 : 池見 洋明
- ・総会成立宣言 : 池見 洋明(議長)

個人会員総数 291名

賛助会員 55社

出席者 117名(内委任状59名)

会員総数の1/5(58名)以上出席の為総会成立

(学会会則第11条)

- ・令和4年度事業報告 : 矢野 健二(幹事長)
- ・令和4年度決算報告 : 島内 健(事務局)
- ・令和4年度監査報告 : 萩野 晃平(監事)
- ・令和5年度事業計画 : 矢野 健二(幹事長)
- ・令和5年度事業予算 : 島内 健(事務局)
- ・役員改選 : 矢野 健二(幹事長)
- ・会則の一部改訂 : 矢野 健二(幹事長)
- ・研究助成費制度案の検討 : 矢野 健二(幹事長)
- ・45周年記念事業 : 梅崎 基考(担当幹事)
- ・議長解任
- ・閉会

評議員会

- (1) 日 時：令和5年5月26日(金) 10:40～12:00
(2) 場 所：パピヨン24 3階第12号会議室(リモート併用)
(3) 出席者：38名(会場22名, リモート16名)

池見会長, 大石副会長, 矢野幹事長

〔顧問〕岩尾, 平田

〔評議員〕梶原, 黒田, 上妻, 柴田, 中島, 福富, 榎岡

(代理: 松崎), 溝上, 山口

〔監事〕萩野

〔幹事〕青柳, 安達, 池田, 碓井, 宇都(忠), 宇都(秀),
梅崎, 川口, 小泉, 島内, 正野, 照井, 徳田,
中司, 縄田, 藤井, 松崎, 森, 森田, 矢田, 山
口, 山田, 横路

- (4) 内 容：

- ・令和4年度事業報告 : 矢野 健二(幹事長)
- ・令和4年度決算報告 : 島内 健(事務局)
- ・令和4年度監査報告 : 萩野 晃平(監事)
- ・令和5年度事業計画 : 矢野 健二(幹事長)

- ・令和5年度事業予算 : 島内 健(事務局)
- ・役員改選 : 矢野 健二(幹事長)
- ・会則の一部改訂 : 矢野 健二(幹事長)
- ・研究助成費制度案の検討 : 矢野 健二(幹事長)
- ・45周年記念事業 : 梅崎 基考(担当幹事)

評議員・幹事合同役員会

- (1) 日 時：令和5年12月8日(金) 15:00～17:00
(2) 場 所：福岡ガーデンパレス 1Fホール(リモート併用)
(3) 出席者：37名(会場20名, リモート17名)

池見会長, 大石副会長

〔顧問〕岩尾, 平田, 黒木

〔評議員〕梶原, 金野, 黒田, 上妻, 中島, 田中(敏)(代
理: 柴田), 田中(修), 福富, 榎岡, 吉田

〔監事〕萩野, 牧野

〔幹事〕青柳, 碓井, 宇都(秀), 小野山, 梅崎, 川口,
小泉, 島内, 新谷, 照井, 徳田, 縄田, 春口,
藤井, 松崎, 森, 矢田, 山下, 山田

陪席:〔事務局〕飯澤, 知花

- (4) 内 容：

1) 令和5年度事業中間報告：

- ・第45回総会・講演会 : 大石 博之(副会長)
- ・令和5年度講習会 : 小野山 裕治(担当幹事)
- ・令和5年見学会 : 照井 剛(担当幹事)
- ・令和5年研究発表会 : 矢田 純(担当幹事)
- ・会報Get九州(No.45) : 徳田 充樹(担当幹事)
- ・広報ホームページ : 島内 健(担当幹事)

2) 令和5年度収支中間報告 : 川口 小由美(事務局)

3) その他事業等報告：

- ・先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本2023
参加報告 : 新谷 俊一(担当幹事)

4) 45周年記念事業開催報告 : 小泉 友美(担当幹事)

5) 九州災害碑WG活動報告 : 大石 博之(副会長)

6) 委員会制の導入に向けた会則の一部改訂(規定追加)の
検討 : 大石 博之(副会長)

7) 役員変更 : 川口 小由美(事務局)

8) 会員動向 : 川口 小由美(事務局)

9) 令和6年度事業予定 : 川口 小由美(事務局)

幹事会

第6回幹事会(令和4年度幹事会)

- (1) 日 時：令和5年4月21日(金) 18:00～20:30
(2) 場 所：日本地研株式会社 別館1階会議室

- (3) 出席者：24名（会場4名，オンライン20名）
池見会長，矢野幹事長，安達，池田，碓井，宇都（秀），
宇都（忠）梅崎，川口，小泉，島内，正野，新谷，照井，
徳田，中司，縄田，松崎，森田，矢田，山口，山下，山
田，横路
- (4) 議事内容
- 1) 前回幹事会議事録
 - 2) 令和5年度事業報告
 - 3) 令和5年度収支決算報告
 - 4) 令和6年度事業計画
 - 5) 令和6年度事業予算
 - 6) 令和6年度役員改選
 - 7) 令和6年度会員動向
 - 8) 本部連絡事項
 - 9) その他連絡・審議事項

第1回幹事会

- (1) 日 時：令和5年6月23日（金） 18:00～20:30
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室
- (3) 出席者：21名（会場7名，リモート14名）
池見会長，大石副会長，矢野幹事長，碓井，宇都（忠），
宇都（秀），梅崎，小野山，川口，小泉，島内，正野，照
井，徳田，中司，松崎，森田，矢田，山口，山田
- (4) 議事内容
- 1) 前回幹事会議事録
 - 2) 総会・講演会・評議員会報告
 - 3) 担当幹事構成について
 - 4) 事業予定（講習会，見学会，研究発表会，会報，広報）
 - 5) 本部連絡事項
 - 6) その他連絡・審議事項

第2回幹事会

- (1) 日 時：令和5年8月18日（金） 18:00～20:00
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室
- (3) 出席者：21名（会場7名，リモート14名）
池見会長，大石副会長，矢野幹事長，安達，碓井，
宇都（忠），宇都（秀），梅崎，小野山，川口，小泉，島内，
正野，照井，徳田，中川，中司，松崎，森田，矢田，山
下
- (4) 議事内容
- 1) 前回幹事会議事録
 - 2) 事業予定（講習会，見学会，研究発表会，会報，広報）
 - 3) 本部連絡事項
 - 4) その他連絡・審議事項

第3回幹事会

- (1) 日 時：令和5年10月13日（金） 18:00～20:00
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室
- (3) 出席者：22名（会場6名，リモート16名）
池見会長，大石副会長，青柳，安達，碓井，宇都（忠），
宇都（秀），梅崎，小野山，川口，小泉，島内，新谷，照
井，中川，中司，松崎，森田，矢田，山口，山下，山田
- (4) 議事内容
- 1) 前回幹事会議事録
 - 2) 事業報告（講習会，広報）
 - 3) 事業予定（見学会，研究発表会，会報，広報）
 - 4) 本部連絡事項
 - 5) その他連絡・審議事項

第4回幹事会

- (1) 日 時：令和5年11月24日（金） 18:00～20:00
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室
- (3) 出席者：23名（会場8名，オンライン15名）
池見会長，大石副会長，矢野幹事長，青柳，安達，宇都（秀），
梅崎，小野山，川口，小泉，島内，正野，新谷，照井，
徳田，中司，春口，松崎，矢田，山口，山下，山田，横
路
- (4) 議事内容
- 1) 前回幹事会議事録
 - 2) 令和5年度事業中間報告
 - 3) 令和5年度収支中間報告
 - 4) その他事業報告
 - 5) 本部連絡事項
 - 6) その他連絡・審議事項

第5回幹事会

- (1) 日 時：令和6年2月22日（金） 18:00～20:00
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室
- (3) 出席者：24名（会場8名，オンライン16名）
池見会長，大石副会長，矢野幹事長，安達，宇都（忠），
宇都（秀），梅崎，川口，小泉，島内，正野，新谷，照井，
徳田，中司，縄田，春口，藤井，松崎，森田，矢田，山
口，山下，山田
- (4) 議事内容
- 1) 前回幹事会議事録
 - 2) 事業報告（会報，広報）
 - 3) 令和6年度事業計画（講習会，見学会，研究発表会）
 - 4) 本部連絡事項
 - 5) その他連絡・審議事項

【事業】

講演会・見学会・講習会・研究発表会・会報発行

<講演会>

(一社)日本応用地質学会九州支部との共催で実施。

- (1) 日 時：令和5年5月26日(金) 13:15~17:35
- (2) 場 所：パピヨン243階第12号会議室(リモート併用)
- (3) 参加人員：108名(内オンライン58名)
- (4) 内容と講師

・特別講演1

『権力・法律・宗教と技術者論理』

講師：岩尾 雄四郎 様(佐賀大学 名誉教授)

・特別講演2

『炭酸塩堆積物と地球表層環境』

講師：松田 博貴 様(熊本大学 教授)

<講習会>

(一社)日本応用地質学会九州支部との共催で実施。

- (1) 日 時：令和5年9月8日(金) 13:00~17:00
- (2) 場 所：リファレンスはかた近代ビル103号
(福岡市博多区博多駅東)
- (3) テー マ：『豪雨・地震災害における地質技術者の役割』
- (4) 参加人員：38名
- (5) 内容と講師

・学会調査団の事例と調査時の留意点

講師：矢野 健二(幹事長)

・斜面防災技術者における地質系技術者の着眼点と役割

講師：奥園誠之(評議員)

・点群データを活用した災害対応について

講師：小野山裕治(幹事)

<見学会>

(一社)日本応用地質学会九州支部との共催で実施。福岡県地質業協会の後援を得て実施。

- (1) 日 時：令和5年10月25日(木)
- (2) 場 所：小石原川ダム, 東峰村被災地, 小石原焼陶土工場
- (3) テー マ：『福岡県東峰村の復興と小石原川ダム』
- (4) 参加人員：17名
- (5) 見学工程：
博多駅筑紫口 小石原川ダム(ダム事務所より案内) 東峰村豪雨災害被災地(東峰村ツーリズム協会より案内) 小石原焼陶土工場(小野工場長より案内) 道の駅小石原博多駅

<研究発表会>

(一社)日本応用地質学会九州支部との共催で実施。

- (1) 日 時：令和5年11月2日(木) 10:30~16:00
- (2) 場 所：福岡県中小企業センター(福岡市博多区吉塚)
(オンライン配信併用)

- (3) 参加人数：78名(内オンライン33名)

(4) 特別講演：

・講演タイトル：『地下環境・地下空間の高度利用とモニタリング・モデリング技術』

・講師：東京大学大学院 徳永朋洋教授

(5) 一般発表：口頭発表10件

・発表1 小学校沿革史による1923関東大震災の記録(山田好之助)

・発表2 福岡県乙石川流域における右岸と砂岩の地形の違いについて(福本颯太)

・発表3 桜島の黒神地区における複数時期の地形計測(佐々木航志)

・発表4 地下水位が高く礫主体の大規模盛土造成地の安定解析事例(徳永尚併)

・発表5 桜島で行ったUAV写真計測の事例報告(蓑田優汰)

・発表6 令和5年号災害における古処馬見山地~英彦山地での斜面崩壊事例(矢野健二)

・発表7 不連続面に沿う地下水流動に起因する地盤崩壊発生メカニズム(吉村辰朗)

・発表8 2022年9月,五ヶ瀬川の地盤漏水に伴う噴砂・陥没のトレンチ調査(品川俊介)

・発表9 地質調査のDX, DDX(ダイヤ電子野帳)の開発(北川博也)

・発表10 熊本地震および球磨川流域における自然災害伝承碑(梅崎基考)

(6) 優秀発表賞

・『桜島で行ったUAV写真計測の事例報告』(蓑田優汰)

(7) 行事報告

・『九州応用地質学会45周年記念研修旅行報告』

(梅崎基考, 香取祥人 研修旅行担当幹事)

<会報発行>

(一社)日本応用地質学会九州支部との協働で実施。

- (1) 発行日：令和6年3月31日

- (2) 発行部数：545部

アウトリーチ活動

<先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2023>

(一社)日本応用地質学会九州支部との協働で実施。

- (1) 日 時：令和5年11月21日(火)~22日(水)

- (2) 場 所：グランメッセ熊本

(熊本県上益城郡益城町福富1010)

- (3) 展示参加者：6名
- (4) 会場来場者：6,214人(11/2 3,585人,11/3 2,629人)
- (5) 展示内容：
- ・『災害碑が物語る災害履歴と未来への伝承』をテーマにポスター，災害調査団報告書，支部会報，等を展示
- (6) 講演：
- ・講演 『自然災害伝承碑の学会の取り組みと熊本の災害碑紹介(1)熊本地震と球磨川』（梅崎基考）
 - ・講演 『熊本災害碑紹介(2)島原眉山崩壊』（松崎達二）
 - ・講演 『小学校の沿革史による地域災害の特性と防災情報としての活用』（山田好之助）

45周年記念事業

<45周年記念研修旅行>

（一社）日本応用地質学会九州支部との共催で実施．

- (1) 日 時：令和5年9月15日（金）～19日（火）
- (2) 場 所：胆振東部地震被災地，洞爺湖有珠山ジオパーク，アボイ岳ジオパーク
- (3) テー マ：『45周年記念見学旅行 南北海道』
- (4) 案 内 人：北海道支部，洞爺湖有珠火山マイスター，アボイ岳ジオパーク
- (5) 参加人数：13名（内非会員2名）
- (6) 工程及び内容：
- 9月15日（金）：福岡空港 新千歳空港
厚真町（胆振東部地震被災地）見学
- 9月16日（土）：厚真町（胆振東部地震被災地）見学
- 9月17日（日）：洞爺湖有珠山ジオパーク見学
（昭和嶺新山・三松正夫記念館・金比羅山・2000年噴火遺構）
- 9月18日（月）：アボイ岳ジオパーク見学
（幌満かんらん岩）
- 9月19日（火）：新千歳空港 福岡空港

2. 令和5年度 収支決算報告

令和5年度 決算報告

令和6年3月31日現在

科目	内訳明細	令和4年度決算	令和5年度予算	令和5年度決算	備考
前年度繰越金		2,910,660	3,189,108	3,189,108	
事業活動収入					会費収入、事業収入、雑収入
会費収入		1,368,000	1,340,000	1,326,000	
個人会員		648,000	600,000	536,000	個人会員(2,000円/268口)
賛助会員		720,000	740,000	790,000	賛助会員56社 10,000円×44口・20,000円×16口・30,000円×1口
事業収入		606,000	840,000	866,150	
学術集會事業収益計	研究発表会・見学会・講習会参加費、シンポジウム懇親会会費等	356,000	610,000	646,150	
	A 総会・講演会後の意見交換会	0	150,000	180,000	36名×5,000円
	C 講習会 参加費	222,000	150,000	121,000	会員39名(3,000円)・非会員1名(4,000円)
	D 見学会 参加費	44,000	30,000	51,000	会員17名(3,000円)
	E 研究発表会 参加費	90,000	90,000	79,000	会員59名・非会員20名(1,000円)
	E 研究発表会後の意見交換会	0	90,000	85,000	17名×5,000円
	F 合同役員会後の意見交換会	0	100,000	130,150	6,850円×19名=130,150円
	K 拡大総務委員会後の意見交換会	0	0	0	
	会誌等頒布収益	0	0	0	論文集電子版PDFとして発行(計上無し)
	会誌等頒布収益	0	10,000	0	
	広告掲載料収益	150,000	120,000	120,000	4社 30,000円×4口 GET九州No.44 広告
	受取助成金	100,000	100,000	100,000	福岡地質調査業協会 見学会共催金
	雑収入	7	0	7	
	受取利息	7	0	7	福岡銀行 黒門支店 口座
	雑収益	0	0	0	
事業活動収入計		1,974,007	2,180,000	2,192,157	
事業活動収入合計		4,884,667	5,369,108	5,381,265	
2. 事業活動支出					
事業費支出		1,596,318	5,219,108	2,231,766	
人件費	総会・シンポジウム・研究発表会、見学会・講習会等のアルバイト料・特別講演謝礼金	0	10,000	0	
	A 総会受付アルバイト代	0	0	0	担当幹事対応
	C 講習会アルバイト代	0	5,000	0	担当幹事対応
	E 研究発表会受付アルバイト代	0	0	0	担当幹事対応
	F 合同役員会受付アルバイト代	0	5,000	0	担当幹事対応
旅費交通費	学術集會事業、学会誌発行事業、研究調査事業の特別講師の旅費等	88,000	300,000	190,760	
	A 総会・講演会(講師)旅費・交通費	0	40,000	1,300	駐車場代
	C 講習会(講師)旅費・交通費	0	20,000	0	講師旅費交通費は日本応用地質学会にて計上
	D 見学会(講師)旅費・交通費	88,000	120,000	113,500	小型バス・有料道路・駐車場代・ガイド料
	E 研究発表会(講師)旅費・交通費	0	20,000	75,960	講師旅費実費(羽田福岡航空料金)
	H 本部委員会出席のための旅費・交通費	0	100,000	0	
通信運搬費	学術集會事業等の郵送・運搬費、学会誌用フロッピー印刷を含む等	260,480	280,000	219,486	
	A 総会・講演会・意見交換会 案内郵送代	89,520	90,000	50,400	総会案内 往復はがき(400通)
	C 講習会 案内郵送代	4,620	10,000	12,552	講習会案内送付 賛助会員54通・郵送希望会員87通、講師郵送切手代
	D 見学会 案内郵送代	13,272	15,000	12,132	見学会案内送付 賛助会員54通・郵送希望会員84通
	E 研究発表会 案内・論文集等郵送代	26,698	30,000	11,760	参加募集案内送付 賛助会員54通・郵送希望会員84通、講師郵送切手代
	F 合同役員会案内郵送代	8,610	15,000	17,472	合同役員会案内 往復はがき(77通) 討議資料送付37通
	G 会報(GET九州)郵送代	117,760	120,000	115,170	GET九州送付 No.44 431通
消耗品費	その他事務用品・消耗品	0	0	0	
	封筒他	0	0	0	
印刷製本費	研究発表会論文集、研究発表会ポスター、シンポジウム予稿集、見学会資料、講習会資料、総会資料、学会誌印刷、別刷り印刷、編集補助費	533,470	650,000	595,427	
	A 総会・講演会・意見交換会 資料印刷	43,890	50,000	40,040	総会資料印刷70部/アオヤギ様
	C 講習会 案内印刷、資料印刷	0	30,000	1,080	案内印刷54部(日本応用地質学会九州支部と振り分け)
	D 見学会 案内印刷、資料印刷	27,866	30,000	1,080	案内印刷54部(日本応用地質学会九州支部と振り分け)
	E 研究発表会論文集印刷、案内ポスター、プログラム印刷	2,838	10,000	2,760	案内印刷84部、54部
	F 合同役員会案内、資料印刷	21,313	30,000	19,057	59部×323円=19,057円
	G 会報(GET九州)印刷費	437,563	500,000	531,410	GET九州No.45データ編集・印刷費
会議費	各種会議・シンポジウム懇親会等	37,683	440,000	491,891	
	A 総会 会議費・意見交換会費	24,036	200,000	228,650	お茶・コーヒー・弁当・意見交換会(38名うち2名は講師招待)
	B 幹事会 会議費	1,320	20,000	9,341	茶菓子代(幹事会第1-5回分)
	C 講習会 会議費	0	10,000	0	計上無し
	D 見学会 会議費	4,608	10,000	18,700	お茶・弁当代
	E 研究発表会 意見交換会費	0	90,000	85,000	意見交換会費(参加18名うち1名は講師招待)
	F 合同役員会 会議費・意見交換会費	7,719	110,000	150,200	6,850円×20名=137,000円+13,200円(水・コーヒー代)
	K 拡大総務委員会 会議費・意見交換会費	0	0	0	
賃借料	研究発表会・講習会会場費、設備使用料等	359,290	495,000	416,084	
	A 総会・講演会 会場費	71,390	150,000	130,799	パビヨン24会議室/西部ガス都市開発様
	C 講習会 会場費	99,140	100,000	40,975	リファレンス博多近代ビル/リファレンス様
	D 見学会 会場費	0	15,000	0	計上無し
	E 研究発表会 会場費	134,970	150,000	134,310	中小企業振興センター会議室/(公財)福岡県中小企業振興センター
	F 合同役員会 会場費	53,790	80,000	110,000	福岡ガーデンパレス
	K 拡大総務委員会 会場費	0	0	0	
雑費	研究発表会、見学会・講習会、総会手数料	17,395	45,000	18,118	
	A 総会・講演会・意見交換会 雑費	2,264	5,000	330	振込料
	C 講習会 雑費	1,095	5,000	550	振込料
	D 見学会 雑費	4,730	10,000	10,365	損害保険・振込料・旅行企画料
	E 研究発表会雑費	8,641	10,000	5,993	賞状コピー代・電池代・振込料
	F 合同役員会雑費	665	5,000	330	振込料
	G 会報(GET九州)編集・製作 雑費	0	5,000	550	振込料
	I アウトリーチ活動 雑費	0	5,000	0	日本応用地質学会九州支部にて計上
	K 拡大総務委員会 雑費	0	0	0	
その他事業費	地域研究会への補助金・協賛金	300,000	2,999,108	300,000	
	研究活動費	0	0	0	
	記念事業費(積立金)	300,000	300,000	300,000	記念事業特別会計の積立金
	予備費	0	2,699,108	0	研究活動費に伴う予備費用
管理費支出	事務局支出	99,241	150,000	100,751	
	旅費交通費	300	5,000	2,200	駐車場代(会場下見、引継ぎ)
	通信運搬費	34,266	50,000	27,198	切手代・宅配代・サーバ利用料
	事務用品費	0	5,000	0	
	事務用消耗品費	56,559	65,000	64,142	事務局封筒(角2・長3)・ラベルシート・ファイルボックス
	印刷製本費	0	5,000	0	
	雑費	8,116	20,000	7,211	振込料・機密文書廃棄・ゆうちょトークン他
事業活動支出計		1,695,559	5,369,108	2,332,517	
事業活動収支差額		278,448	3,189,108	140,360	
次期繰越金		3,189,108	0	3,048,748	

内訳明細：A 総会・講演会・意見交換会、B 幹事会、C 講習会、D 見学会、E 研究発表会、F 合同役員会、G 会報(GET九州)、H 本部委員会、I アウトリーチ活動、K 拡大総務委員会
 * 拡大総務委員会は、一般社団法人日本応用地質学会 各支部で開催する支部の代表者を交えて、1回/年開催される(支部持ち回り)

令和5年度 記念事業特別会計決算

				令和6年3月31日現在
科目	令和5年度予算(A)	令和5年度決算(B)	(B) - (A)	備考
収入の部				
記念事業積立金	¥1,669,744	¥1,669,744	¥0	令和5年3月末までの繰り越し
当該年度分の積立金	¥300,000	¥300,000	¥0	
40周年記念誌売上	¥0	¥0	¥0	
45周年研修旅行参加費	¥0	¥2,145,000	¥2,145,000	参加13名(165,000円/人)
①収入合計	¥1,969,744	¥4,114,744	¥2,145,000	
支出の部				
45周年記念旅行				
JTB旅行費請求	¥0	¥2,097,400	¥2,097,400	参加150,000円/人 165,000円/人
昭和新山講師料	¥0	¥39,000	¥39,000	
資料印刷製本費	¥0	¥15,000	¥15,000	
JTB保険料 飛行機	¥0	¥2,340	¥2,340	
JTB保険料 傷害	¥0	¥9,100	¥9,100	
三松記念館入館料	¥0	¥3,900	¥3,900	
アポイ講師料	¥0	¥16,900	¥16,900	
お弁当代1日目	¥0	¥18,980	¥18,980	
宅急便代(ヘルメット等)	¥0	¥4,640	¥4,640	
振込手数料	¥0	¥1,540	¥1,540	
創立50周年記念事業費用				
1 記念式典	¥0	¥0	¥0	
2 記念研修旅行	¥0	¥0	¥0	
3 記念出版等	¥0	¥0	¥0	
4 事務用品費	¥0	¥0	¥0	
5 印刷通信費	¥0	¥0	¥0	
6 予備費	¥0	¥0	¥0	
7 雑費	¥0	¥0	¥0	
②支出合計	¥0	¥2,208,800	¥2,208,800	
収支(①-②)	¥1,969,744	¥1,905,944	¥-63,800	

3. 令和5年度 監査報告

九州応用地質学会 会計監査報告

令和6年3月31日現在

現 預 金 明 細

(単位:円)

九州応用地質学会		
預金名	預金口座	金 額
銀行普通預金	福岡銀行 黒門支店 1526920	261,971
郵便口座	01780-7-130199 (当座)	2,448,929
現金		337,848
計		3,048,748

記念事業積立金 (特別会計)		
預金名	預金口座	金 額
郵便口座	17470-37814931	1,669,000
郵便口座	17470-37814931 (普通預金)	236,944
計		1,905,944

監査の結果、決算の内容は適正かつ正確であることを認めます。

令和 6 年 5 月 10 日

監 事

萩野晃平



萩野隆吾



4. 令和6年度 事業計画

【会議】

第46回通常総会

- (1) 日 時：令和6年5月31日(金) 14:45～16:05
- (2) 場 所：共創館3階カンファレンスC(リモート併用)
- (3) 内 容：
 - ・令和5年度事業報告
 - ・令和5年度決算報告
 - ・令和5年度監査報告
 - ・令和6年度事業計画
 - ・令和6年度事業予算
 - ・委員会制導入に向けた会則の一部改訂
 - ・令和6～7年度役員改選

評議員会

- (1) 日 時：令和6年5月31日(金) 10:40～11:55
- (2) 場 所：共創館3階カンファレンスC(リモート併用)
- (3) 内 容：
 - ・令和5年度事業報告
 - ・令和5年度収支決算報告
 - ・令和5年度監査報告
 - ・令和6年度事業計画
 - ・令和6年度事業予算
 - ・委員会制導入に向けた会則の一部改訂
 - ・令和6～7年度役員改選

評議員・幹事合同役員会

- (1) 日 時：令和6年12月開催予定
- (2) 場 所：未定
- (3) 内 容：
 - ・令和6年度事業中間報告
 - ・令和6年度収支中間報告
 - ・その他事業等報告
 - ・役員変更
 - ・会員動向
 - ・令和7年度事業予定

幹事会

第6回幹事会(令和5年度幹事会)

- (1) 日 時：令和6年4月19日(金) 17:00～19:00
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室

第1回幹事会

- (1) 日 時：令和6年6月28日(金) 17:00～
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室

第2回幹事会

- (1) 日 時：令和6年8月開催予定
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室

第3回幹事会

- (1) 日 時：令和6年10月開催予定
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室

第4回幹事会

- (1) 日 時：令和6年11月開催予定
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室

第5回幹事会

- (1) 日 時：令和7年2月開催予定
- (2) 場 所：応用地質株式会社 大会議室

【事業】

講演会・見学会・講習会・研究発表会・会報発行

<講演会>

(一社)日本応用地質学会九州支部との共催で実施。

- (1) 日 時：令和6年5月31日(金) 13:15～17:35
- (2) 場 所：共創館3階カンファレンスC(リモート併用)
- (3) 内容と講師

・特別講演1

『情報技術を活用した九州における斜面管理の取組み』

講師：本田 博之 様(九州大学 助教)

・特別講演2

『STRATEGIC MANAGEMENT OF WATER IN ERBIL

GOVERNORATE』

講師：Dr.Hersh Shkak 様

通訳：飯島康夫様((株)アクア・エンジニアリング)

<講習会>

(一社)日本応用地質学会九州支部との共催で実施。

- (1) 日 時：令和6年9月19日 13:00～16:30 予定
- (2) 場 所：JR博多シティ会議室 9階中会議室

(オンライン配信併用予定)

- (3) テー マ：『活断層・広域地震災害に関する講習会』(仮称)

- (4) 概 要：活断層についての最新トピックや研究事例ならびに、北陸地方の自然災害を踏まえた能登半島地震の災害・対応についての事例を学ぶと同時に、本学会での課題や留意点なども踏まえ、年々発生確率の高まる地震における

- 対策へのあり方などについて意見交換する。
- (5) 講師：
・宮下 由香里先生（産総研 総括主幹）
・塚脇 真二先生（金沢大学 教授）

<見学会>

- （一社）日本応用地質学会九州支部との共催で実施。
- (1) 日時：令和6年11月開催予定
(2) 場所：検討中
(3) テーマ：検討中
(4) 概要：会員相互の親睦および技術の研鑽を目的として、見学会を実施する。募集人数30名程度を予定している。一般社団法人福岡県地質調査業協会様から協賛を頂いていることもあり、協会会員からの多くの参加がしやすい福岡周辺を見学地としたい。

<研究発表会>

- （一社）日本応用地質学会九州支部との共催で実施。
- (1) 日時：令和6年11月開催予定
(2) 場所：福岡県中小企業振興センター予定
（オンライン配信併用予定）
(3) 概要：対面とオンラインを併用したハイブリッド形式とする。口頭・ポスターによる一般発表に加え、自然災害伝承碑WGの成果報告を予定している。若手会員の発表を奨励するため、優秀発表賞を継続する。特別講演は、日本応用地質学会 令和6年能登半島地震災害調査団による調査報告を予定している。
(4) 特別講演：令和6年能登半島地震災害調査団による調査概要を予定

<会報発行>

- （一社）日本応用地質学会九州支部との協働で実施。
- (1) 発行日：令和7年3月31日予定
(2) 発行部数：545部予定

広報・アウトリーチ活動

<広報委員会>

- （一社）日本応用地質学会九州支部との協働で実施。
- (1) 活動内容：事務局と協働して kyushu-jseg ニュースの配信、また、ホームページの運用管理を通じて、学会内外への情報発信を行う。

<先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2024>

- (1) 日時：令和6年11月20日（水）～21日（木）

- (2) 場所：グランメッセ熊本
（熊本県上益城郡益城町福富 1010）
(3) 展示内容：学会の活動報告について講演・展示等（内容等について検討中）

その他事業

<研究費助成事業>

- (1) 活動内容：研究費助成事業の運営・管理
(2) 公募時期：令和6年6月以降を予定
(3) 助成対象：九州応用地質学会会員を含む個人またはグループ
(4) 助成金額：総額30万円程度を上限とする予定。

<魅力発信>

- （一社）日本応用地質学会九州支部との協働で実施。
- (1) 活動内容：アウトリーチ用コンテンツの作成。アイデアシーズの抽出、具体的なコンテンツ事例の作成を予定

5. 令和6年度 事業予算

令和6年度 予算

科目	内訳明細	令和5年度予算	令和5年度決算	令和6年度予算	備考	
前年度繰越金		3,189,108	3,189,108	3,048,748		
事業活動収入	事業活動収入				会費収入、事業収入、雑収入	
	会費収入	1,340,000	1,326,000	1,300,000		
	個人会員	600,000	536,000	560,000	個人会員(2,000円/280口)を想定	
	賛助会員	740,000	790,000	740,000	賛助会員55社 10,000円×42口・20,000円×16口・30,000円×1口	
	事業収入	840,000	866,150	741,000		
	学術集事業収益計	研究発表会・見学会・講習会参加費、シンポジウム懇親会会費等	610,000	646,150	521,000	
	A 総会・講演会後の意見交換会		150,000	180,000	120,000	20/40名が当会会員と想定×6,000円
	C 講習会 参加費		150,000	121,000	97,000	24/55名が当会会員と想定×3,000円、5名非会員と想定×5,000円
	D 見学会 参加費		30,000	51,000	46,000	12/23名が当会会員と想定×3,000円、2名非会員と想定×5,000円
	E 研究発表会 参加費		90,000	79,000	90,000	30名/60名が当会会員と想定×2,000円を想定 10名非会員と想定×3,000円
	E 研究発表会後の意見交換会		90,000	85,000	48,000	8/15名が当会会員と想定×6,000円を想定
	F 合同役員会後の意見交換会		100,000	130,150	120,000	20名×6,000円を想定
	会誌等頒布収益	研究発表会論文集	0	0	0	論文集電子版PDFとして発行(計上無し)
	会誌等頒布収益	書籍販売	10,000	0	0	九州応用地質学会 書籍販売(計上無し)
	広告掲載料収益		120,000	120,000	120,000	4社 30,000円×4口
受取助成金	福岡地質調査業協会 見学会共催金	100,000	100,000	100,000		
雑収入		0	7	0		
受取利息	預貯金利息	0	7	0	福岡銀行 黒門支店 口座	
雑収益	上記に属さない収入	0	0	0		
事業活動収入計		2,180,000	2,192,157	2,041,000		
事業活動収入 合計		5,369,108	5,381,265	5,089,748		
2. 事業活動支出						
事業費支出		5,214,108	2,231,766	4,694,748		
人件費	総会・シンポジウム・研究発表会、見学会・講習会等のアルバイト料・特別講演謝礼金	10,000	0	10,000		
	A 総会受付アルバイト代	0	0	5,000	参加費・年会費を扱う場合が多いため、事務局スタッフで対応	
	C 講習会アルバイト代	5,000	0	0	担当幹事で対応	
	E 研究発表会受付アルバイト代	0	0	0	担当幹事で対応	
	F 合同役員会会受付アルバイト代	5,000	0	5,000	参加費・年会費を扱う場合が多いため、事務局スタッフで対応	
	旅費交通費	学術集事業、学会誌発行事業、研究調査事業の特別講師の旅費等	300,000	190,760	294,000	
A 総会・講演会(講師)旅費・交通費		40,000	1,300	2,000	特別講演会 講師2名	
C 講習会(講師)旅費・交通費		20,000	0	92,000	講師1/2名(交通費実費精算のため変動あり)を想定、日本応用負担72,000円	
D 見学会(講師)旅費・交通費		120,000	113,500	100,000	貸切バス代(現地見学会移動)	
E 研究発表会(講師)旅費・交通費		20,000	75,960	0	特別講演講師1名 日本応用負担40,000円	
H 本部委員会出席のための旅費・交通費		100,000	0	100,000	令和5年度予算と同等	
通信運搬費	学術集事業等の郵送・運搬費、学会誌用ラベル印刷を含む等	280,000	219,486	242,500		
A 総会・講演会・意見交換会 案内郵送代		90,000	50,400	70,000	令和5年度決算に準じた	
C 講習会 案内郵送代		10,000	12,552	7,500	日本応用負担5,000円	
D 見学会 案内郵送代		15,000	12,132	10,000	日本応用負担5,000円	
E 研究発表会 案内・論文集等郵送代		30,000	11,760	10,000	日本応用負担5,000円	
F 合同役員会案内郵送代		15,000	17,472	25,000	"	
G 会報(GET九州)郵送代		120,000	115,170	120,000	No.45発送費	
消耗品費	その他事務用品・消耗品	0	0	0		
印刷製本費	研究発表会論文集、研究発表会ポスター、シンポジウム予稿集、見学会資料、講習会資料、総会資料、学会誌印刷、別刷り印刷、編集補助費	650,000	595,427	657,500		
A 総会・講演会・意見交換会 資料印刷		50,000	40,040	50,000	総会資料印刷100部を想定/アオヤギ製 日本応用地質40部想定	
C 講習会 案内印刷、資料印刷		30,000	1,080	12,500	令和5年度より減 日本応用負担5,000円	
D 見学会 案内印刷、資料印刷		30,000	1,080	10,000	令和5年度決算に準じた 日本応用負担5,000円	
E 研究発表会論文集印刷、案内ポスター、プログラム印刷		10,000	2,760	5,000	論文集電子版PDFとして発行	
F 合同役員会案内、資料印刷		30,000	19,057	30,000	令和5年度決算に準じた	
G 会報(GET九州)印刷費		500,000	531,410	550,000	会報データ編集・印刷費540部を想定 日本応用負担50,000円	
会議費	各種会議・シンポジウム懇親会等	440,000	491,891	393,500		
A 総会 会議費・意見交換会費		200,000	228,650	167,500	お茶・コーヒー・弁当(25名×1,900円)・意見交換会(20名×6,000円を想定)	
B 幹事会 会議費		20,000	9,341	20,000	令和5年度予算に準じた	
C 講習会 会議費		10,000	0	0	令和5年度より減 日本応用負担1,000円	
D 見学会 会議費		10,000	18,700	20,000	お茶・弁当代等 令和5年度決算に準じた	
E 研究発表会 意見交換会費		90,000	85,000	48,000	8名(7/15名 日本応用)×6,000円を想定	
F 合同役員会 会議費・意見交換会費		110,000	150,200	138,000	お茶・コーヒー等(18,000円)・意見交換会(20名×6,000円を想定)	
賃借料	研究発表会・講習会会場費、設備使用料等	495,000	416,084	369,000		
A 総会・講演会 会場費		150,000	130,799	65,000	共創館みらいホール中会議室 一部日本応用負担40,000円	
C 講習会 会場費		100,000	40,975	44,000	対面+オンライン開催を検討 日本応用負担16,000円	
D 見学会 会場費		15,000	0	0	令和5年度予算に準じた 日本応用負担10,000円	
E 研究発表会 会場費		150,000	134,310	150,000	令和5年度決算に準じた	
F 合同役員会 会場費		80,000	110,000	110,000	令和5年度決算に準じた	
雑費	研究発表会、見学会・講習会、総会手数料	40,000	18,118	38,000		
A 総会・講演会・意見交換会 雑費		5,000	330	5,000	令和5年度予算に準じた	
C 講習会 雑費		5,000	550	5,000	"	
D 見学会 雑費		10,000	10,365	10,000	"	
E 研究発表会雑費		10,000	5,993	8,000	"	
F 合同役員会雑費		5,000	330	5,000	"	
G 会報(GET九州)編集・製作 雑費		5,000	550	5,000	振込料等	
その他事業費	地域研究会への補助金・協賛金	2,999,108	300,000	2,690,248		
研究活動費		0	0	350,000	研究費助成事業(助成総額300,000円、委員会経費50,000円)	
記念事業費(積立金)		300,000	300,000	300,000	記念事業特別会計の積立金	
予備費		2,699,108	0	2,040,248	研究活動費に伴う予備費用、アウトリーチコンテンツ作成費	
管理費支出	事務局支出	150,000	100,751	395,000		
旅費交通費		5,000	2,200	25,000	駐車場代(会場下見、引継ぎ)、熊本フェア事務局資材運搬	
通信運搬費		50,000	27,198	50,000	切手代・宅配代・サーバ利用料	
事務用品費		5,000	0	210,000	PC購入費用 180,000円、HP作成ソフト25,000円	
事務用消耗品費		65,000	64,142	85,000	事務局封筒(角2・長3)、名刺用紙、ラベルシート、情報保護シール、外付けHdsk等	
印刷製本費		5,000	0	5,000		
雑費		20,000	7,211	20,000	振込料、レンタルサーバドメイン登録・利用料 他	
事業活動支出計		5,364,108	2,332,517	5,089,748		
事業活動収支差額		3,184,108	140,360	3,048,748		
次期繰越金		5,000	3,048,748	0		

内訳明細：A 総会・講演会・意見交換会、B 幹事会、C 講習会、D 見学会、E 研究発表会、F 合同役員会、G 会報(GET九州)、H 本部委員会、I アウトリーチ活動
* 拡大総務委員会は、一般社団法人日本応用地質学会 各支部で開催する支部の代表者を交えて、1回/年開催される(支部持ち回り)

令和6年度 記念事業特別会計予算

科目	令和5年度決算	令和6年度予算	備考
収入の部			
記念事業積立金	¥1,669,744	¥1,905,944	令和6年3月末までの繰り越し
当該年度分の積立金	¥300,000	¥300,000	
40周年記念誌売上	¥0	¥0	
45周年研修旅行参加費	¥2,145,000	¥0	
①収入合計	¥4,114,744	¥2,205,944	
支出の部			
45周年記念旅行			
JTB旅行費請求	¥2,097,400	¥0	
昭和新山講師料	¥39,000	¥0	
資料印刷製本費	¥15,000	¥0	
JTB保険料 飛行機	¥2,340	¥0	
JTB保険料 傷害	¥9,100	¥0	
三松記念館入館料	¥3,900	¥0	
アポイ講師料	¥16,900	¥0	
お弁当代1日目	¥18,980	¥0	
宅急便代(ヘルメット等)	¥4,640	¥0	
振込手数料	¥1,540	¥0	
創立50周年記念事業費用			
1 記念式典	¥0	¥0	
2 記念研修旅行	¥0	¥0	
3 記念出版等	¥0	¥0	
4 事務用品費	¥0	¥0	
5 印刷通信費	¥0	¥0	
6 予備費	¥0	¥0	
7 雑費	¥0	¥0	
②支出合計	¥2,208,800	¥0	
収支 (①-②)	¥1,905,944	¥2,205,944	

6. 委員会制導入に向けた会則の一部改訂

委員会制への移行に際し、九州応用地質学会会則ではこれに関する明確な枠組みが規定されていないことから、会則の改訂を提案するものである。

(一部改定)

「九州応用地質学会」 会則

第1条 本会は、「九州応用地質学会」と称する。

第2条 本会は、九州地方において応用地質に関する研究の推進、技術の向上、会員相互の連絡および親睦を図ることを目的とし、社団法人日本応用地質学会九州支部と緊密に連携して活動するものとする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 講演会、研究発表会、見学会等の開催
2. 会誌、その他刊行物の発行
3. その他、必要と認めた事業

第4条 本会は、次の会員を持って組織する。

- 正会員:会の目的に賛同する個人
賛助会員:会の目的に賛同する団体
友会員:会の役員経験者で役員を退いた人のうち会長の推薦する者

第5条 会員は、下記の会費を支払わねばならない。

- 正会員:年額2,000円
賛助会員:年額一口10,000円とし、
一口以上
友会員:会費免除

第6条 会に次の役員をおく。

- 会長 1名 幹事長 1名
副会長 2名 幹事 若干名
評議員 若干名 顧問 若干名
会計監事 2名

なお、役員は社団法人日本応用地質学会九州支部の役員と兼任することができる。

第7条 役員の任期は2年(総会から総会まで)とし、再任を妨げない。ただし、やむを得ない場合は2年未満とすることができる。

第8条 会長は、正会員の中から評議員会が推薦し、総会において承認を得るものとする。幹事長及び幹事は九州応用地質学会の正会員から選任し、会長が委嘱して総会の承認を得る。その他の役員は会長が委嘱して総会の承認を得る。ただし、年度途中において異動等が生じた場合は、その後任者を評議員会で承認することができる。

第9条 会長は会を代表し、会務を総括する。副会長は会長を補佐し、会長に支障ある時はこれを代行する。評議員は、会長の諮問によって、会運営の基本方針その他重要事項を審議する。幹事は、総会および評議員会の審議決定に従い、会の運営を推進し、幹事長はこれを総括する。

第10条 会の会議は、通常総会、臨時総会、評議員会および幹事会とする。通常総会は毎年1回とし、臨時総会、評議員会および幹事会は、会長が必要と認めるとき、随時これを招集する。

第11条 総会は、会運営の基本方針を決定する。その成立には委任状を含めて会員の5分の1以上の出席を必要とする。評議員会は、会長、副会長、評議員、監事、顧問をもって構成する。幹事会は、会長、副会長および幹事をもって構成する。

第12条 会は業務の円滑を図るため、委員会等を設置することが出来る。委員会等に関する事項は、幹事会が定める。

第13条 会の事業年度は、毎年4月から翌年3月までとする。

第14条 会の経費は、会費、協賛金、寄付金およびその他の収入をもってこれに充てる。

第15条 会の予算および決算は、幹事会の議決を経て総会の承認を受けるものとする。

第16条 この規定を改廃しようとするときは、総会の議決を経なければならない。

第17条 本会の事務処理のため、事務局を置く。事務局に関する事項は、総会の承認を受ける。

付 則

1. 九州応用地質学会は「日本応用地質学会九州支部」の活動を継承する組織として平成16年5月14日に設立し、それまでの日本応用地質学会九州支部規定を一部修正してこれを会則とした。
2. 「九州応用地質学会」会則は、令和4年5月27日、令和5年5月26日にその一部を改訂した。
3. 日本応用地質学会九州支部規定は、昭和54年10月27日に施行し、昭和59年、62年、63年にその一部を改訂した。
4. 令和5年5月27日より下記に事務局をおく。

〒812-0018 福岡市博多区住吉3-1-80
オヌキ新博多ビル3階

(応用地質株式会社 九州事務所内)

一般社団法人日本応用地質学会 九州支部事務局
九州応用地質学会 事務局

事務局長 川口 小由美
TEL 092-402-0840
FAX 092-402-0844
E-mail office@kyushu-seg.org

参考 (一社)日本応用地質学会 支部運営規定 (抜粋)

- ②定時支部総会は毎年1回事業年度終了後2ヶ月以内に開催する。
- ③臨時支部総会は支部長が必要と認めたときに開催する。
- ④支部役員会は支部長が必要と認めたときに開催する。

(支部総会)

第14条 支部総会は、本規程に定めるもののほか、次の事項を決議する。

- 一 事業計画及び収支予算についての事項
- 二 事業報告及び収支決算についての事項
- 三 その他、支部の運営に関する事項

(支部総会決議)

第15条 支部総会は、支部会員のうち一般社団法人日本応用地質学会の正会員をもって構成し、正会員の5分の1以上の出席を要する。ただし、委任状も含む。

②支部総会の決議は、出席会員の過半数をもって行い、可否同数のときは議長がこれを決定する。

(支部役員会)

第16条 支部役員会は、本規定に定めるもののほか、次の事項を決議する。

- 一 支部総会に付議すべき事項
- 二 支部総会の決議した事項の執行に関する事項
- 三 その他、支部総会の決議を要しない会務の執行に関する事項

(支部役員会の構成及び決議)

第17条 支部役員会は、支部長、副支部長、幹事及び代表幹事を設けた場合には代表幹事並びに必要なに応じて会計監事をもって構成し、会計監事を除く役員構成員の過半数の出席を要する。

②役員会の決議は出席役員員の過半数を、もって行う。

(支部委員会)

第18条 支部は業務の円滑を図るため、支部委員会等を設置することができる。

②支部委員会等に関する事項は、支部役員会が定める。

7. 令和6年度 役員改選

- ・評議員交代：2名
- ・幹事新規：1名

役職	旧		新	
	氏名	所属	氏名	所属
評議員	じとうその たかし 地頭園 隆	鹿児島大学農学部砂防学研究室 教授	定年退職による会員退会，評議員辞退希望	
評議員	ますおか けんじ 栲岡 謙治	応用地質株式会社 九州事務所 事務所長	みはら りゅういち 三原 隆一	応用地質株式会社 九州事務所 事務所長 (交代)
幹事	-	-	ながい ひろき 永井 宏樹	株式会社 昭和ボーリング (新規)

関連会則

第6条 会に次の役員をおく。

会長	1名	幹事長	1名
副会長	2名	幹事	若干名
評議員	若干名	顧問	若干名
監事	2名		

第7条 役員に任期は2年（総会から総会まで）とし、再任は妨げない。ただし、やむを得ない場合は2年未満とすることが出来る。

第8条 会長は、正会員の中から評議員会が推薦し、総会において承認を得るものとする。幹事長及び幹事は九州応用地質学会の正会員から選任し、会長が委嘱して総会の承認を得る。その他の役員は会長が委嘱して総会の承認を得る。ただし、年度途中において異動等が生じた場合は、その後任者を評議員会で承認することが出来る。

九州応用地質学会 役員名簿（令和6年度～7年度）

〔会長〕

池見 洋明 日本文理大学工学部教授

〔副会長〕

大石 博之 西日本技術開発株式会社

〔顧問〕

岩尾 雄四郎 佐賀大学名誉教授
 岩松 暉 鹿児島大学名誉教授
 平田 和彦 株式会社創建
 黒木 貴一 関西大学文学部教授

〔評議員〕

井上 道則 八千代エンジニアリング株式会社九州支店
 岩隈 一幸 一般社団法人熊本県地質調査業協会
 宇都 忠良 株式会社アーステック取締役会長
 大見 美智人 熊本大学名誉教授
 奥園 誠之 西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社
 織作 健二郎 中央開発株式会社九州支社長
 梶原 景友 公益社団法人鹿児島県地質調査業協会 理事長
 香月 裕宣 株式会社ジオテック技術士事務所代表取締役
 一般社団法人福岡県地質調査業協会 理事長
 金野尾 司 一般社団法人宮崎県地質調査業協会会長
 桐原 敏 大栄開発株式会社会長
 工藤 伸 株式会社アバンス取締役
 黒田 登美雄 琉球大学名誉教授
 上妻 睦男 株式会社建設技術研究所九州支社
 古賀 俊行 株式会社カミナガ代表取締役
 里見 武彦 サンコーコンサルタント株式会社九州支社長
 嶋田 純 熊本大学名誉教授
 蔣 宇静 長崎大学工学部教授
 城之内 明 日本物理探鑛株式会社九州支店長
 白井 康夫 基礎地盤コンサルタンツ株式会社九州支社長
 高森 重治 九州電力株式会社テクニカルソリューション
 統括本部土木建築部長
 田口 修 日本地研株式会社代表取締役
 武末 勝司 日本基礎技術株式会社九州支店長
 統括本部土木建築部長
 竹本 将 西日本高速道路株式会社九州支社技術計画担当部長
 田中 敏行 大日本ダイヤコンサルタント株式会社
 九州支社 支社長
 鳥羽 美幸 一般社団法人長崎県地質調査業協会 理事長
 中島 史樹 株式会社建設技術インターナショナル
 花村 修 株式会社九州地質コンサルタント代表取締役
 一般社団法人九州地質調査業協会 理事長
 林 篤 日本工営株式会社福岡支店
 原田 克之 川崎地質株式会社九州支社長
 原田 軍治 新日本グラウト工業株式会社会長

福富 幹男 一般社団法人日本応用地質学会名誉会員
 藤澤 正浩 明大工業株式会社代表取締役
 一般社団法人大分県地質調査業協会 理事長
 藤永 研二郎 藤永地建株式会社代表取締役
 溝上 建 西日本技術開発株式会社土木本部長
 真弓 貴宏 一般社団法人佐賀県地質調査業協会 理事長
 三原 隆一 応用地質株式会社九州事務所長
 元田 久登 株式会社双葉工務店
 山口 和登 株式会社長崎地研顧問
 横田 漠 宮崎大学名誉教授
 吉田 力雄 株式会社ワイビーエム代表取締役

〔幹事長〕

矢野 健二 株式会社ジオテック技術士事務所

〔幹事〕

青柳 武彦 日本基礎技術株式会社九州支店
 安達 浩平 日本基礎技術株式会社九州支店
 日本工営株式会社福岡支店
 春口 雅寛 九州電力株式会社総合研究所
 確井 敏彦 新日本グラウト工業株式会社
 宇都 忠和 株式会社アーステックノ
 宇都 秀幸 株式会社エース九州支社
 梅崎 基考 株式会社アバンス
 小野山 裕治 国際航業株式会社
 川口 小由美 応用地質株式会社九州事務所
 小泉 友美 株式会社九州地質コンサルタント
 正野 英憲 ショウノ自然研究所
 島内 健 日本地研株式会社
 新谷 俊一 株式会社ダイヤコンサルタント九州支社
 照井 剛 第一復建株式会社
 徳田 充樹 新地研工業株式会社
 永井 宏樹 株式会社昭和ボーリング
 中川 将 八千代エンジニアリング株式会社九州支店
 中司 龍明 株式会社長崎地研
 縄田 徳広 明大工業株式会社
 藤井 哲夢 株式会社建設技術研究所九州支社
 松崎 達二 サンコーコンサルタント株式会社
 森 秀樹 日鉄鉦コンサルタント株式会社
 森田 祥子 中央開発株式会社九州支社
 矢田 純 株式会社カミナガ
 山口 寛央 株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
 山下 浩二 基礎地盤コンサルタンツ株式会社九州支社
 山田 好之助 藤永地建株式会社
 横路 悠 川崎地質株式会社九州支社

〔監事〕

萩野 晃平 国際航業株式会社 九州技術部長
 牧野 隆吾 日鉄鉦コンサルタント株式会社九州本社

【報告】 1. 令和 6 年度 委員会構成

常置委員会	講習会	島内	安達	徳田	森	
	見学会	新谷	照井	藤井	永井	
	研究発表会	梅崎	正野	春口	碓井	横路
	会報発行	宇都 ^秀	山田	青柳	矢野	
	広報	小泉	中司	縄田	中川	
特別委員会	研究費助成事業	矢田	松崎	山下	山口	
	魅力発信	宇都 ^忠	小野山	大石	森田	

太字は委員長

【報告】 2. 会員動向

個人会員

現個人会員数（令和 6 年 4 月 1 日時点） 279 名

・新規個人会員入会者数

株式会社アーステクノ 3 名

新地研工業株式会社 1 名

株式会社アバンス 1 名

九州建設コンサルタント株式会社 1 名

株式会社 昭和ポーリング 1 名

株式会社 建設技術研究所 1 名

計 8 名

・個人会員退会者数（退会，ご逝去，会費長期未納のため会員抹消含む）

計 20 名

賛助会員

現賛助会員数 56 社 74 口

(賛助会員名簿)

九州応用地質学会賛助会員名簿(五十音順) 令和6年度

名 称	代表者名	郵便番号	所 在 地	番号 FAX	口 数
株式会社アーステクノ	宇都 忠和	890-0072	鹿児島市新栄町 26-6	099-256-5167 099-256-0533	1
株式会社 アサノ大成基礎エンジニアリング	大森 将樹	812-0872	福岡市博多区春町 1-6-6	092-571-5681 092-581-7977	1
株式会社アバンス	工藤 聖	862-0942	熊本市東区江津 1-3-48	096-373-1801 096-373-1802	1
株式会社エース 九州支社	中西 宏樹	812-0013	福岡市博多区博多駅東 2-9 -25 アバント 84-206	092-292-0945	1
応用地質株式会社九州事務所	三原 隆一	811-1302	福岡市博多区住吉 3 丁目 1-80 オオキ新博多ビル 3 F	092-402-0840 092-402-0845	2
株式会社カミナガ	古賀 俊行	812-0007	福岡市博多区東比恵 2-7-13	092-451-6221 092-451-4854	2
川崎地質株式会社九州支社	原田 克之	812-0016	福岡市博多区博多駅南 1-8-34 博多 FR ビル 6F	092-292-4386 092-418-1180	2
基礎地盤コンサルタンツ株式会社 九州支社	白井 康夫	814-0022	福岡市早良区原 2-16-7	092-831-2511 092-822-2393	2
株式会社九州ジオテック	百田 忠義	838-0143	福岡県小郡市小坂井 576-5	0942-72-7082 0942-27-8728	1
株式会社九州地質コンサルタント	花村 修	812-0874	福岡市博多区光丘町 2-3-21	092-586-0260 092-586-0075	2
九州電技開発株式会社	井上 泰孝	810-0005	福岡市中央区清川 2-13-6 -7 F	092-533-5177 092-533-5181	1
九州電力株式会社	池辺 和弘	810-8720	福岡市中央区渡辺通 2-1-82	092-761-3031 092-771-9541	1
株式会社計測技研	松尾 亮	811-2301	福岡県糟屋郡粕屋町大字上大隅 617-1	092-939-2606 092-939-2619	1
株式会社建設技術研究所九州支社	上村 俊英	810-0041	福岡市中央区大名 2-4-12 シーティーアイ福岡ビル	092-714-2211 092-714-6307	1
興亜開発株式会社九州支店	大村 範明	811-1302	福岡市南区井尻 3-12-33	092-572-7000 092-572-7002	1
国際航業株式会社九州支社	岩田 孝一	812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-6-3	092-451-5001 092-481-2594	2
株式会社 国土地質調査事務所	甲斐 重隆	880-0015	宮崎市大工 3-221-1	0985-29-8323 0985-24-2689	1
国土防災技術株式会社九州支社	近藤 剛史	862-0913	熊本市東区尾ノ上 1-15-5	096-213-8800 096-213-8877	1
株式会社コスモエンジニアリング 佐賀支店	中村 博生	849-0933	佐賀市卸本町 7-25	0952-36-8551 0952-36-8555	1
サンコーコンサルタント株式会社 九州支社	里見 武彦	810-0802	福岡市博多区中洲中島町 2-3 フジランドビル 6F	092-271-2903 092-271-2906	2
株式会社ジオテック技術士事務所	香月 裕宣	815-0031	福岡市南区清水 4 丁目 22-1	092-555-2767 092-555-2768	2

名 称	代表者名	郵便番号	所 在 地	番号 FAX	口 数
株式会社昭和ボーリング	河内 昌史	857-0133	長崎県佐世保市矢峰町 109 番地	0956-42-8660 0956-74-0005	1
新地研工業株式会社	橋本孝太郎	812-0063	福岡市東区原田 1-42-41	092-611-5211 092-611-5213	1
新日本グラウト工業株式会社	山本 晋也	815-0031	福岡市南区清水 1-15-18	092-511-8981 092-511-8908	1
株式会社親和テクノ	崎本 浩毅	857-0401	長崎県佐世保市小佐々町 黒石 339 番地 77	0956-41-3001 0956-41-3002	1
スペースエンジニアリング 株式会社	坂田 穰	816-0843	福岡県春日市松ヶ丘 6-10	092-596-6348 092-596-1342	1
株式会社創建	安藤 靖	883-0033	宮崎県日向市大字塩見 15227-1	0982-54-2562 0982-54-9505	1
第一復建株式会社	藤山 勤	812-0006	福岡市博多区上牟田 1 丁目 17-9	092-412-2230 092-412-2240	1
大栄開発株式会社	折原 尚司	857-1151	長崎県佐世保市日宇町 2690	0956-31-9358 0956-32-2711	2
大日本ダイコンサルタン株式会社	田中 敏行	812-0044	福岡市博多区千代 5-3-19	092-645-1280 092-645-1281	1
大和探査技術株式会社九州支店	水上 実	802-0802	北九州市小倉南区域野 2-3-7	093-922-0551 093-922-4012	1
中央開発株式会社九州支社	織作 健二郎	814-0103	福岡市城南区鳥飼 6-3-27	092-831-3111 092-821-5700	2
千代田工業株式会社	畦元 九	862-0913	熊本市東区尾上 2-18-3	096-381-3425 096-385-0727	1
株式会社東垂建設コンサルタント	大見 多佳人	862-0920	熊本市東区月出 2-5-74	096-384-2265 096-384-3867	1
株式会社東京ソイルリサーチ 九州支店	内藤 治	812-0016	福岡市博多区博多駅南 5-8-40	092-431-6421 092-431-6456	1
株式会社長崎地研	村山 泰治	857-0115	長崎県佐世保市柚木元町 2192	0956-46-1005 0956-46-1669	1
南九地質株式会社	山田 和宏	890-0023	鹿児島市永吉 1-2-22	099-837-3330 099-837-3331	1
西技測量設計株式会社	前島 龍三	810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-9-3 西鉄渡辺通二丁目ビル 3F	092-712-1441 092-712-1492	1
西日本技術開発株式会社	鶴山 泰治	810-0004	福岡市中央区渡辺通 1-1-1 電気ビル サンセルコ別館	092-781-2831 092-761-7292	3
株式会社ニチポー	藤井 浩三	812-0888	福岡市南区清水 3-5-22	092-408-8481 092-408-8482	2
日鉄鉱コンサルタント株式会社 九州本社	牧野 隆吾	812-0013	福岡市博多区博多駅東 2-6-23	092-451-6467 092-414-2826	2
日本基礎技術株式会社九州支店	武末 勝司	815-0075	福岡市南区長丘 5-28-6	092-552-2111 092-554-1133	1
日本工営株式会社福岡支店	生島 潤一	812-0007	福岡市博多区東比恵 1-2-12 R & F センタービル 5 階	092-475-7131 092-475-7135	1
株式会社日本地下技術	緒方 康浩	890-0008	鹿児島市伊敷 5-16-3	099-218-0020 099-218-0021	1

名 称	代表者名	郵便番号	所 在 地	番号 FAX	口 数
日本地研株式会社	田口 修	812-0894	福岡市博多区諸岡 5-25-25	092-571-2764 092-574-2072	2
日本物理探鑛株式会社九州支店	城之内 明	803-0814	北九州市小倉北区大手町 7-38 大手町ビル 3階	093-581-8281 093-581-8267	2
藤永地建株式会社	藤永研二郎	857-0032	長崎県佐世保市宮田町 1-6	0956-23-9141 0956-22-0539	2
株式会社双葉工務店	岩隈 一幸	861-4113	熊本市南区八幡 8-3-9	096-357-2279 096-357-2279	1
株式会社ベクトル	松永 邦彦	812-0018	福岡市博多区住吉 5-13-2	092-461-1091 092-461-1210	1
株式会社防災地質研究所	吉永 佑一	892-0816	鹿児島市山下町 12-8-405	099-239-6122 099-239-6122	1
株式会社南日本技術 コンサルタンツ	坪内己喜男	890-0034	鹿児島市田上 3-18-20	099-258-4477 099-258-2829	1
明大工業株式会社	藤澤 正浩	874-0922	大分県別府市船小路町 3-43	0977-24-1212 0977-22-5945	1
八洲開発株式会社	中川 廣	862-0920	熊本市東区月出 1-1-52	096-384-3225 096-382-7039	1
八千代エンジニアリング株式会社 九州支店	眞間 修一	810-0073	福岡市中央区舞鶴 3-9-39 福岡舞鶴スクエア 9F	092-778-2001 092-778-2020	2
陸コンサルタント株式会社	後藤 英幸	861-8045	熊本市東区小山 3-4-25	096-389-1711 096-389-1714	1
株式会社ワイビーエム	吉田 力雄	847-0031	佐賀県唐津市原 1534	0955-77-1121 0955-70-6010	1

新規・変更

「九州応用地質学会」 会則

- 第1条 本会は、「九州応用地質学会」と称する。
第2条 本会は、九州地方において応用地質に関する研究の推進、技術の向上、会員相互の連絡および親睦を図ることを目的とし、社団法人日本応用地質学会九州支部と緊密に連携して活動するものとする。
第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 講演会、研究発表会、見学会等の開催
2. 会誌、その他刊行物の発行
3. その他、必要と認められた事業

- 第4条 本会は、次の会員を持って組織する。
正会員:会の目的に賛同する個人
賛助会員:会の目的に賛同する団体
友会員:会の役員経験者で役員を退いた人のうち会長の推薦する者

- 第5条 会員は、下記の会費を支払わねばならない。
正会員:年額2,000円
賛助会員:年額一口10,000円とし、一口以上
友会員:会費免除

- 第6条 会に次の役員をおく。
会長 1名 幹事長 1名
副会長 2名 幹事 若干名
評議員 若干名 顧問 若干名
会計監事 2名

なお、役員は社団法人日本応用地質学会九州支部の役員と兼任することができる。

- 第7条 役員は任期は2年(総会から総会まで)とし、再任を妨げない。ただし、やむを得ない場合は2年未満とすることができる。

- 第8条 会長は、正会員の中から評議員会が推薦し、総会において承認を得るものとする。幹事長及び幹事は九州応用地質学会の正会員から選任し、会長が委嘱して総会の承認を得る。その他の役員は会長が委嘱して総会の承認を得る。ただし、年度途中において異動等が生じた場合は、その後任者を評議員会で承認することができる。

- 第9条 会長は会を代表し、会務を総括する。副会長は会長を補佐し、会長に支障ある時はこれを代行する。評議員は、会長の諮問によって、会運営の基本方針その他重要事項を審議する。幹事は、総会および評議員会の審議決定に従い、会の運営を推進し、幹事長はこれを総括する。

- 第10条 会の会議は、通常総会、臨時総会、評議員会および幹事会とする。通常総会は毎年1回とし、臨時総会、評議員会および幹事会は、会長が必要と認めたとき、随時これを招集する。

- 第11条 総会は、会運営の基本方針を決定する。その成立には委任状を含めて会員の5分の1以上の出席を必要とする。評議員会は、会長、副会長、評議員、監事、顧問をもって構成する。幹事会は、会長、副会長および幹事をもって構成する。

- 第12条 会の事業年度は、毎年4月から翌年3月までとする。

- 第13条 会の経費は、会費、協賛金、寄付金およびその他の収入をもってこれに充てる。

- 第14条 会の予算および決算は、幹事会の議決を経て総会の承認を受けるものとする。

- 第15条 この規定を改廃しようとするときは、総会の議決を経なければならない。

- 第16条 本会の事務処理のため、事務局を置く。事務局に関する事項は、総会の承認を受ける。

付 則

1. 九州応用地質学会は「日本応用地質学会九州支部」の活動を継承する組織として平成16年5月14日に設立し、それまでの日本応用地質学会九州支部規定を一部修正してこれを会則とした。
2. 「九州応用地質学会」会則は、令和4年5月27日、令和5年5月26日にその一部を改訂した。
3. 日本応用地質学会九州支部規定は、昭和54年10月27日に施行し、昭和59年、62年、63年にその一部を改訂した。
4. 令和5年5月27日より下記に事務局をおく。
〒812-0018 福岡市博多区住吉3-1-80
オヌキ新博多ビル3階
(応用地質株式会社 九州事務所内)

一般社団法人日本応用地質学会 九州支部事務局
九州応用地質学会 事務局

事務局長 川口 小由美
TEL 092-402-0840
FAX 092-402-0844
E-mail office@kyushu-seg.org